

県内の少年非行(平成30年9月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、平成29年は確定値、平成30年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成30年9月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,675人で前年同期(1,721人)に比べて46人(2.7パーセント)減少、不良行為少年は13,519人で、前年同期(24,286人)に比べて10,767人(44.3パーセント)減少している。

区分	年別	平成30年 9月末	平成29年 9月末	増減		
				人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	996	1,056	-60	-5.7	
	触法少年	338	345	-7	-2.0	
	計	1,334	1,401	-67	-4.8	
	特別法 犯	犯罪少年	174	154	20	13.0
	触法少年	48	45	3	6.7	
	計	222	199	23	11.6	
	ぐ犯少年	119	121	-2	-1.7	
合計	1,675	1,721	-46	-2.7		
不良行為少年		13,519	24,286	-10,767	-44.3	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成30年9月末		平成29年9月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		1,334	100	1,401	100	-67	-4.8
凶悪犯		24	1.8	9	0.6	15	166.7
粗暴犯		253	19.0	247	17.6	6	2.4
窃盗犯		716	53.7	820	58.5	-104	-12.7
知能犯		54	4.0	28	2.0	26	92.9
風俗犯		24	1.8	32	2.3	-8	-25.0
その他		263	19.7	265	18.9	-2	-0.8
うち占離		105	7.9	120	8.6	-15	-12.5

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成30年9月末		平成29年9月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		1,334	100	1,401	100	-67	-4.8
未就学							
小学生		146	10.9	162	11.6	-16	-9.9
中学生		435	32.6	444	31.7	-9	-2.0
高校生		369	27.7	414	29.6	-45	-10.9
その他学生		64	4.8	59	4.2	5	8.5
有職		201	15.1	209	14.9	-8	-3.8
無職		119	8.9	113	8.1	6	5.3

4 初発型非行の状況

区分	年別	平成30年9月末		平成29年9月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		645	100	762	100	-117	-15.4
万引き		351	54.4	378	49.6	-27	-7.1
オートバイ盗		71	11.0	97	12.7	-26	-26.8
自転車盗		118	18.3	167	21.9	-49	-29.3
占有離脱物横領		105	16.3	120	15.7	-15	-12.5
刑法犯少年に占める率(%)		48.4	—	54.4	—	-6.0	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の14.1パーセント(前年同期比-1.2ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の53.7パーセントを占め、次いで粗暴犯の19.0パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(7,867人)と深夜はいかい(4,178人)が全体の89.1パーセントを占めている。